

沖縄民間観光案内所 「アーストリップ」

紹介

株式会社アンカーリングジャパン

代表取締役 中村圭一郎



Japan. Endless Discovery.



■沖縄民間観光案内所「アーストリップ」

運営：株式会社アンカーリングジャパン

●免状登録：「ビジット・ジャパン案内所」

(日本政府観光局 第136号)

●事業内容：

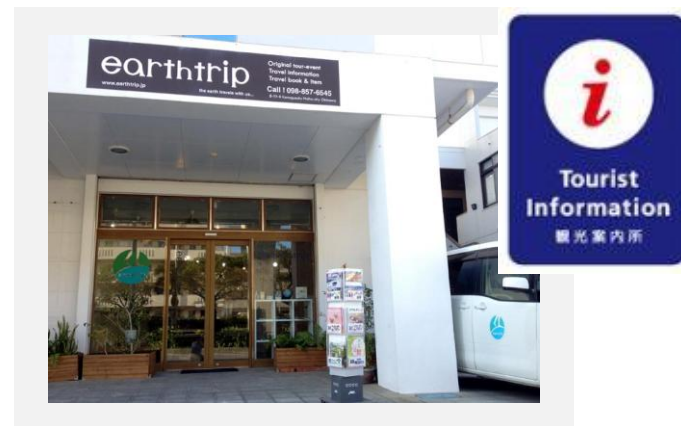
地域・離島の観光振興事業・・・D.M.C.による事業開発・人材育成事業

上記に伴う、民間観光案内所の運営と地域離島の案内やコーディネート業務

○委託業務：事務局 管理運営業務

「(一社)沖縄観光の未来を考える会」

「沖縄県体験型観光推進協議会」



【アーストリップから始まる、あなたの沖縄旅行】

■ 中村 圭一郎 / 観光プロデューサー / 神戸市出身・沖縄県那覇市在住 36 歳

1995年に阪神淡路大震災に被災し、自宅が全壊全焼し、生き埋めを経験。

1998年～沖縄へ移住し、世界30カ国以上を渡航し、100以上の現地発着ツアーを経験。

2002年～本格的に沖縄の地域資源を活かしたエコツアープログラムの開発とガイドを開始。

2005年～民間観光案内所を那覇市に設置し、国内外の旅行者へ観光情報を提供。

沖縄県内の地域・離島をつなぐ着地型観光のプラットフォームづくりを開始。

現在は、観光プロデューサーとして、沖縄県内の環境共生型観光や文化振興事業の開発支援ならびにガイドやコーディネーター人材の育成を担当。また全国の地域・離島の観光振興プロジェクトで、着地型観光の現場で組織のマネジメントやプログラム開発を担当。



「株式会社アンカーリングジャパン」 代表取締役

「沖縄観光の未来を考える会」

沖縄環境共生型観光推進委員会 委員長

「沖縄県体験型観光推進協議会」 事務局長

「沖縄県旅行・観光事業協同組合」 理事

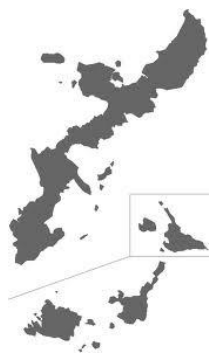
「沖縄エコツーリズム推進協議会」 会員

「NPO 法人グリーンバード」 那覇地区リーダー

■ 沖縄 / 上原祐強 氏



■ カヌー:ホクレア号



■ 帆かけサバニ



■ ハワイ / ナイノア・トンプソン 氏



ここ沖縄は、島嶼県であり、生物多様性に富んだ自然環境を有しています。





その中で各島が独自の環境下で、それぞれの風土を育み、現在の沖縄島嶼文化となりました。すなわち、沖縄版エコツーリズムの思想は、自然と文化の融合、生活圏との境界線に観えてきます。





現在、エコツアー普及促進に様々な組織が取り組み中、地域主体の体験活動創出を支援する動きがあり、今後は学校教育や社会活動の分野に向けた需要開拓に積極的な支援が必要と考えます。





さらに世界自然遺産やエコツアービジネスの概念構築を、現場も交えた議論に変え、より地域社会の発展に寄与できる業界基盤を構築することも重要です。





国民一人一人が地域社会とエコツーリズムへの理解を高め、資源保護を軸とした循環型コミュニティーの形成に関わること。





まさに、国の認証された受けたエコツアーを利用して、全国地域に残る財産を観ることが、支え合う仕組みとなるのです。





将来的に、こういった仕組みが日本・アジア諸国が目指す長期的なマスタープランとなり、また日本がその戦略をリードする存在になることを強く希望します。



次世代エコツアーの創造 ～2030～

「消費と発散から、生産と交流へ転換」

商品ひとつひとつに
地域のコンセプトが詰まった
独自性と普遍性を兼ね備えた
複合的なエコツアーサービス

顧客ひとりひとりに
おもてなしの心を届け
幸福感とその継続を約束できる
地域循環型のエコツアープログラム



私たちアーストリップの約束ごと
～責任ある観光～
Responsible Tourism

＜イメージ＞

新たな地域振興のカタチを創造し
自然との調和で育まれた人々の
生活を世に届けていくこと

＜アクション＞

地域の人々の誇りが継承され、
域外との場をもって持続的で
循環型の観光交流を創出する

＜ビジョン＞

100年後、手法は変わっても、
地域の未来を描き続けるための
より国際的で感性に満ちた
創造力で課題を解決します

アーストリップ代表 中村圭一郎



沖縄民間観光案内所 「アーストリップ」

ご清聴ありがとうございました。

株式会社アンカーリングジャパン

代表取締役 中村圭一郎